


教員プロフィール

	<p>保育科 講師</p> <p>田 邊 裕 子 (たなべ ひろこ)</p> <p>Tanabe Hiroko</p>
所属	保 育 科
学位	修士 (教育学) (横浜国立大学)
資格・免許	<p>小学校教諭二種免許状 (平二四小二種第七四号)</p> <p>中学校教諭専修免許状 (音楽) (平二三中専修第二六二号)</p> <p>高等学校教諭専修免許状 (音楽) (平二三高専修第二九四号)</p>
学歴・職歴	<p><学歴></p> <p>2009年 3月 国立音楽大学音楽学部音楽教育学科音楽教育専攻 卒業</p> <p>2012年 3月 横浜国立大学大学院教育学研究科芸術系教育専攻 修了</p> <p>2013年 3月 東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科博士課程芸術系教育講座 (現在に至る)</p> <p><職歴></p> <p>2015年 4月 東京音楽大学大学院 研究支援職員 (2020年3月まで)</p> <p>2016年 4月 東京成徳大学子ども学部 非常勤講師 (2016年9月まで)</p> <p>2016年 4月 東京学芸大学次世代教育研究推進機構 専門研究員 (2017年3月まで)</p> <p>2017年 4月 東京学芸大学次世代教育研究推進機構 特命助教 (2019年3月まで)</p> <p>2019年 4月 東京学芸大学次世代教育研究推進機構 助教 (2021年3月まで)</p> <p>2020年 4月 白梅学園大学 兼任講師 (2021年3月まで)</p> <p>2020年 4月 白梅学園短期大学 兼任講師 (現在に至る)</p> <p>2021年 4月 山梨学院短期大学保育科 専任講師 (現在に至る)</p>
担当科目	<p>音楽 音楽Ⅱ 音楽科教育法 保育内容 (音楽表現)</p> <p>基礎演習 卒業演習Ⅰ 卒業演習Ⅱ</p> <p>音楽科概論 (専攻科)</p>
専門分野	音楽教育学
現在の研究テーマ	身体技法習得としてみる音楽の学びの原理的研究
競争的資金等の研究課題	音楽授業デザインへ適用可能な身体技法習得過程モデルの構築 (科学研究費研究番号 19K23283) (2019年～2021年)
所属学会	日本音楽教育学会 日本教科教育学会
メッセージ	子どもたちにとって音楽はとても身近な存在です。特に自分の気持ちを言葉で表現することがまだ難しい乳幼児にとって、音楽は周りの人たちとコミュニケーションを取る重要な手段の一つです。音楽を通して子供たちとたくさんかかわることのできる保育者や教員を目指して、一緒に頑張りましょう！

研究		
2020年4月～2021年3月		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
（その他：研究発表） 目黒流貫井囃子における身体技法の習得過程：習得の段階性と練習のずれをめぐって（単独）	2020年10月	日本音楽教育学会 第51回大会
2020年3月以前（主なもの）		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
（学術論文） 音楽教育研究において身体へアプローチすることの重要性：音楽の二項対立パラダイムの超克を目指して（単著）	2019年3月	教育デザイン研究 第10号
（学術論文） 音楽科教育における「聴く」ことの再考をめぐりて：カリキュラム史、多文化音楽教育、ポピュラー音楽文化の視点からの示唆（共著）	2016年10月	学校教育学研究論集 第34号
（その他：報告） 2030年以降の社会に必要な教育を考える①～③（単独）	2020年2月	CREDUON Vol. 173～175, 東京学芸大学 こども未来研究所
社会貢献		
産官学連携、高大連携、研修会講師、学外委員会活動、学会活動、講演会、等		
2020年4月～2021年3月		
第4回東京学芸大学次世代教育研究推進機構(NGE)WEB シンポジウムにおける成果報告発表		
2020年3月以前（主なもの）		
日本音楽教育学会参事（2015年4月～2017年3月まで）		
受賞 ※個人、所属団体		
なし		